

令和8年度奈良県職員採用選考試験（キャリア活用試験）
自己PRシート①

受験番号	
------	--

フリガナ 氏 名		試験 区分		生年月日	昭和・平成 年 月 日（ 歳）
		希望する職	☐ 課長補佐級 ☐ 係長級	現住所 （市町村まで）	

※直近3カ所以内について、上から古い順に記入

学 歴 ※		学 校 名	学部・学科・専攻	在 学 期 間	
	☐ 高等学校 ☐ 専門学校 ☐ 大学・短期大学 ☐ 大学院			昭・平・令 年 月 ～ 昭・平・令 年 月	
				修学区分	☐ 卒業(修了) ☐ 中退 ☐ (学年)在学中
	☐ 高等学校 ☐ 専門学校 ☐ 大学・短期大学 ☐ 大学院			昭・平・令 年 月 ～ 昭・平・令 年 月	
				修学区分	☐ 卒業(修了) ☐ 中退 ☐ (学年)在学中
	☐ 高等学校 ☐ 専門学校 ☐ 大学・短期大学 ☐ 大学院			昭・平・令 年 月 ～ 昭・平・令 年 月	
修学区分				☐ 卒業(修了) ☐ 中退 ☐ (学年)在学中	
就職活動の状況	☐ 国家公務員（総合職） ☐ 国家公務員（一般職） ☐ 国家公務員（国税専門官） ☐ 国家公務員（裁判所事務官） ☐ 国家公務員（その他）		☐ 地方公務員（奈良県内の市町村） ☐ 地方公務員（奈良県外の都道府県） ☐ 地方公務員（奈良県外の市町村） ☐ 民間企業（奈良県内） ☐ 民間企業（奈良県外）		☐ 大学院 ☐ 併願なし ☐ その他 ()
試験区分に関連する資格					
その他の資格、語学、特技等					

1. 志望理由
あなたが、この試験を受験しようと考えた理由を記入してください。

2. これまでの職務経験における実績・成果
あなたのこれまでの職務経験における実績や成果について記入してください。

3. 県職員として活かすことができる能力等
この試験に合格して採用されたら、あなたの経験や能力をどのように活かしていきたいと考えているか記入してください。希望する職（課長補佐級又は係長級）を選択した理由も含めて記載してください。

4. 部下や後輩の指導に関する経験について
あなたが部下や後輩を指導・育成する上で苦労した点や工夫した点について記入してください。

5. 利害関係者との調整に関する経験について
あなたがこれまでの職務経験の中で、他者（外部又は内部）との調整で苦労した点や工夫した点について記入してください。

令和8年度奈良県職員採用選考試験（キャリア活用試験）
自己PRシート②

受験番号

氏名		試験区分		希望する職	☐ 課長補佐級 ☐ 係長級
----	--	------	--	-------	--

＜職務経歴＞ ※在学中のアルバイト等を除き、その他全ての職務経歴について、職務内容を詳細に記入してください。

勤務先名称	所属・役職名		担 当 業 務	雇用形態	国・都道府県等の場合 任用形態	在 職 期 間	
						始期 及び 終期	期 間
						年 月 日 から 年 月 日 まで ☐ 現在に至る	年 月
	部下 の数					※上記のうち、職務に従事していない期間（除算期間） 年 月 ～ 年 月 (年 月)	
						年 月 日 から 年 月 日 まで ☐ 現在に至る	年 月
	部下 の数					※上記のうち、職務に従事していない期間（除算期間） 年 月 ～ 年 月 (年 月)	
						年 月 日 から 年 月 日 まで ☐ 現在に至る	年 月
	部下 の数					※上記のうち、職務に従事していない期間（除算期間） 年 月 ～ 年 月 (年 月)	
						年 月 日 から 年 月 日 まで ☐ 現在に至る	年 月
	部下 の数					※上記のうち、職務に従事していない期間（除算期間） 年 月 ～ 年 月 (年 月)	
						年 月 日 から 年 月 日 まで ☐ 現在に至る	年 月
	部下 の数					※上記のうち、職務に従事していない期間（除算期間） 年 月 ～ 年 月 (年 月)	
						年 月 日 から 年 月 日 まで ☐ 現在に至る	年 月
	部下 の数					※上記のうち、職務に従事していない期間（除算期間） 年 月 ～ 年 月 (年 月)	
職務経験の合計							年 月

- 【記入時の留意事項】
- 令和8年10月25日現在におけるすべての職務経歴について、上から古い順に記入すること。
 - 人事異動等により所属や役職、職務内容が変わった場合には、同一企業であっても行を変えて記載すること。
 - 「所属・役職名」欄は、国、都道府県及び政令指定都市の場合は、職種（行政職、福祉職等）も記載すること。
部下がいた場合は部下の数も記載すること。
 - 「雇用形態」欄は、フルタイムで週5日勤務の場合は「常勤職員」と、それ以外の場合は「非常勤職員」と記載すること。
なお、国、都道府県及び政令指定都市での職務経験の場合は、「任用形態」欄に、以下の選択肢から該当するものを記載すること。
[正規職員 / 会計年度任用職員 / 育児休業代替任期付職員 / 臨時的任用職員 / 任期付職員 / 嘱託職員 / 日々雇用職員 / その他]
 - 職務経験は月単位で算定することとし、従事期間が1月末満の月については、15日以上は1月として計算し、14日以下は切り捨てること。
(育児休業代替任期付職員のみ) 試験合格後、実際に職務に従事するまでの期間は記載しないこと。
 - 「期間」欄の除算期間については、休暇、休業、退職等のため、連続して1か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）を記載すること。
 - 職歴欄が足りない場合は、適宜行を追加して記入すること。
 - 本シートは、選考に使用するため、文字や図表が切れないよう十分確認すること。